岩盤ボーリング柱状図

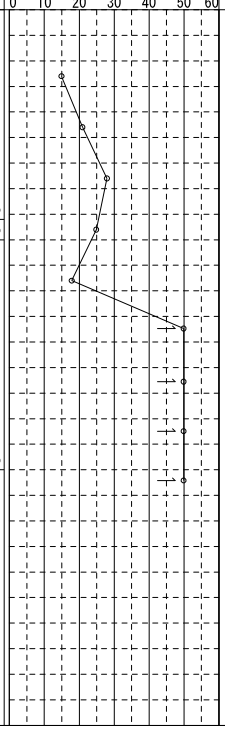
調　　査　　名	災害関連緊急砂防事業に伴う測量・設計業務委託（岡棟川）
事　業　・　工　事　名	
調査目的及び調査対象	砂防　構造物基礎

ボーリング名	Bor No.3	調査位置	広島県呉市音戸町先奥3丁目	北　緯	34° 09′ 21.1800″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	平成31年 1月10日～平成31年 1月15日	東　経	132° 31′ 00.1300″
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	DL 41.55m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南
地盤勾配	30° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦D-0型	
総掘進長	9.00m		エンジン	ヤンマー　NFD12	ポンプ　東邦BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	記事	孔内水位／測定月日
	40.65	0.90	SF	表土	茶							(100)	草・根および腐植物を混入している。 細粒土を主体とし，やや粘性有り。	
1												(100)	外周を残すやや固結した状態のマサ土である。	
2												(100)	土質は，細砂～粗粒土を主体としている。（礫混じり砂質土）	
3			WG	まさ土	明茶	w5	h4	D	VI	d		(100)	礫は，φ10～20mm程度の風化礫を混入している。	
4	36.85	4.70										0[0](100)	採取試料は，指圧にて容易に砕ける。	1/11 4.10 4.50
5												0[0](100)	風化著しい花崗岩である。 外周を残すもののコア肌粗く，衝撃にて土砂～礫状となる。	
6			Gr	花崗岩	暗茶褐	w4	h3	D	V	c	D	4[0](100)	節理が確認され，節理に沿って亀裂が入っている。	
7	34.05	7.50										2[0](100)	部分的に軟質なところを挟む。 （観察による岩級区分：DH級）	
8			Gr	花崗岩	茶白	w3	h2	C	IV	c	D	3[0](100)	色調やや新鮮となるが，コア肌粗い。 部分的に外周を残すが，岩片または礫状主体となる。 節理に沿った亀裂が多く，衝撃にて礫状となる。 GL-7.5～8.0m区間：全漏水する。 （観察による岩級区分：DH級）	1/12 9.00
9	32.55	9.00												
10														
11														
12														
13														
14														

標準貫入試験

深度－N値図



N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
15	1.15	15		
	1.45	300		
21	2.15	21		
	2.45	300		
28	3.15	28		
	3.45	300		
25	4.15	25		
	4.45	300		
18	5.15	18		
	5.45	300		
50以上	6.15	50	170	
	6.32	170		
50以上	7.15	50	250	
	7.40	250		
50以上	8.15	50	190	
	8.34	190		
50以上	9.15	50	120	
	9.27	120		

原位置試験

室内試験

削孔状況

削孔月日	削孔速度（cm/h）	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧（MPa）	回転数（rpm）	送水圧（MPa）	削孔水・送水量（L/min）	排水量（L/min）
1/10	120	90／ケーシング	打込み／シングル／メタル	0	0	0	W1/0	0
				20	200	0	W4/25	25
				20	150	0	W4/25	20
	100		シングル／ダイ	30	200	0	W4/25	0
1/11		66	シングル／メタル	15	200	0	W4/25	10